

こんにちは！
**地域
おこし
協力隊**
です

瀬戸美幸 隊員

季節も春になり、農作業が始まりました。お蔭さまで、協力隊もいろいろな事業所様や個人の方からお声掛けをいただき、日々お手伝いに動んでいます。

私個人の活動内容としては、ライスセンターで稲の種蒔きを始め、バイオセンターでの花や野菜の種蒔き、古河林業でナメコの菌打ち、あっぴるマニュファクトリーや小島農園で果樹の剪定や花摘みなど、数多くの農作業を経験させていただいております。関地区では、電柵作りもお手伝いさせていただきました。イベント事では、全国こけしコンクールにて、横川漬物加工グループのおばちゃん漬の販売にも携わらせていただきました。

最近では、横川せせらぎの里にて、豆腐作りにも携わっております。

滑津地区の住民としても、先日、地域のお祭りに参加し、太鼓を叩くという大役？を務め、また、地区で呼び出した歌手が私の同級生だったという嬉しい事もありました！

さて、直近の活動報告は以上です。

まだ梅雨入り前ですが、昼間は夏のような暑さが続いております。寒暖差も激しい時期ですので、皆様、お身体には十分お気を付けてお過ごし下さい。



▲バイオセンターで種蒔き



▲滑津春のお祭り

森 安弘 隊員

「新緑の 森の香りに 酔ひにけり」

山の緑が濃くなっていく中で、水稲のお手伝い、山菜収穫、農業支援（電柵等）のお手伝い等々色々な事を日々体験、経験させていただいております。町内の方々にはこの時期の郷土料理や咲き始める花や植物などを教えてもらい、自分にとって勉強になる事ばかりです。

それから時間の空いた時には町外への広報、営業活動もさせていただいております。まずは宮城県での七ヶ宿町の認知拡大、近隣2県（岩手、福島）への製品の販路拡大などを目標として動いております。まだ少しですが盛岡市の料亭等3店に「やまのしずく（お酒）」を置いていただいたり、全国から声がかかり始めております。東日本での催事などある時には出来るだけ七ヶ宿製品の販売や認知拡大に繋げて、七ヶ宿に足を運んでもらうような仕掛けをしていきたいと考えております。



▲電柵設置のようす



▲田植えをお手伝いしました

滑津大滝遊歩道清掃ボランティア



4月25日、ヤマザキ建設(株)七ヶ宿営業所の方々16名による、滑津大滝遊歩道の清掃ボランティアが行われました。作業は、遊歩道に落ちた小石や枝を洗浄機や作業員の方々の手で清掃しました。作業終了後には、綺麗になった遊歩道で、多くの観光客の方が滑津大滝を間近で楽しまれていました。

第1回 七ヶ宿町いきいき女性委員会開催

5月19日、七ヶ宿町いきいき女性委員として高橋悦子さん、松川貴美さん、市川佳枝さん、松本志畝さん、佐藤秋子さんら5名に委嘱状が交付されました。その後、第1回委員会を開催して、子育て・結婚・雇用・商品開発など「七ヶ宿で暮らす」をテーマとして意見が交わされました。今後の委員会を通して女性ならではの発想で町へ提言することが期待されます。



春の幸を満喫



5月24日、旬の市七ヶ宿を会場に「春の幸まつり」が開催されました。会場では、採れたての山菜や特産品などを、生産者が調理法の説明をしながら直接販売していました。

無料で振る舞われた、「うど」や「うるい」、「わらび」などがたっぷり入った山菜汁はとても好評で、作り方を聞きながら山菜を買い求めるお客さんの姿もありました。天気にも恵まれ、会場はとても賑わっていました。